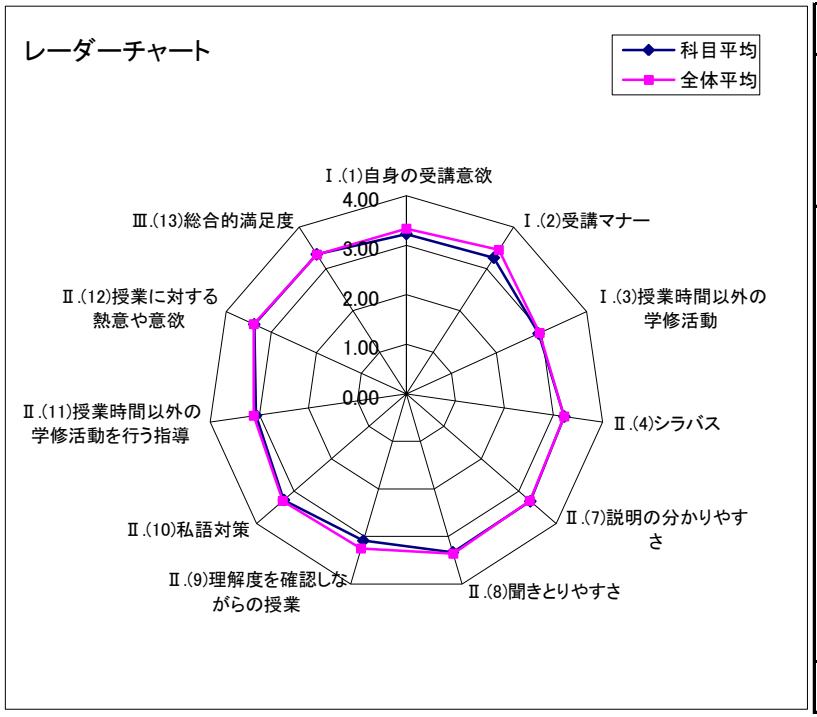
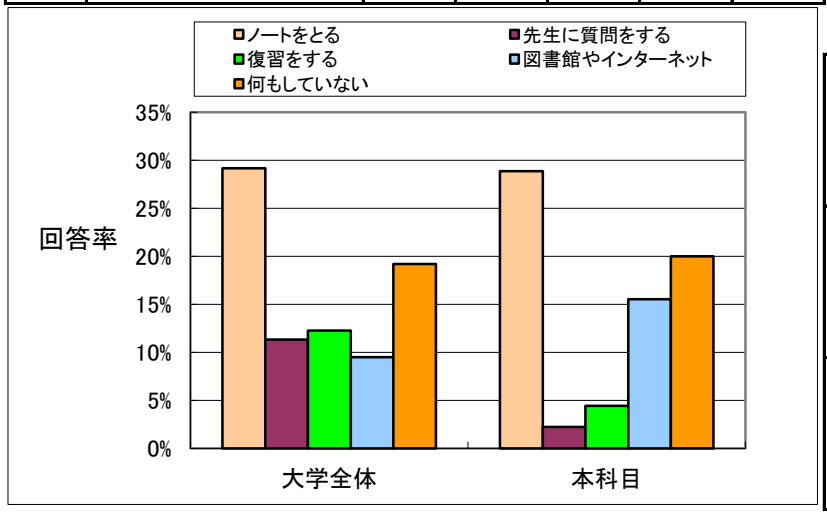
# 講義科目　授業アンケート結果




| | 設問No. | 科目平均 | 全体平均 |
|---|---|---|---|
| 自身の受講姿勢 | Ⅰ.(1) | 3.23 | 3.33 |
| | Ⅰ.(2) | 3.27 | 3.45 |
| | Ⅰ.(3) | 2.93 | 2.96 |
| 講義内容・方法 | Ⅱ.(4) | 3.22 | 3.22 |
| | Ⅱ.(5) | | |
| | Ⅱ.(6) | | |
| | Ⅱ.(7) | 3.31 | 3.30 |
| | Ⅱ.(8) | 3.33 | 3.36 |
| | Ⅱ.(9) | 3.09 | 3.25 |
| | Ⅱ.(10) | 3.27 | 3.30 |
| | Ⅱ.(11) | 3.07 | 3.11 |
| | Ⅱ.(12) | 3.38 | 3.39 |
| 総合評価 | Ⅲ.(13) | 3.35 | 3.34 |

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

| <※複数選択可項目> | | ノートをとる | 先生に質問する | 復習をする | 図書館やインターネット | 何もしていない |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅳ.(14) | 授業を理解するための工夫 | 28.9% | 2.2% | 4.4% | 15.6% | 20.0% |




| | 本科目平均 | 全体平均 |
|---|---|---|
| 自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3) | 3.14 | 3.25 |
| 講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(12) | 3.24 | 3.28 |
| 総合評価 Ⅲ.(13) | 3.35 | 3.34 |

# アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

| | |
|---|---|
| 授業年度 | 2013年度　後期 |
| 時間割番号 | 2201 |
| 科目名 | 環境を考える／地球と環境 |
| 教員名 | |

①授業計画の達成度について

授業内容や目的はシラバスに記すとともに、毎回の授業冒頭において今後の授業展開やその日の授業概要を提示した。シラバスの有益性を問う設問4の回答の平均は3.22であり、授業内容を把握していた受講生は多かったものと思われる。難易度を問う設問5及び6の回答では、平均がそれぞれ2.67及び2.56とほぼ中間の値をとっており、特に「難しすぎる」または「易しすぎる」と感じていた学生は多くはなかった。取り上げる授業項目が多くなりすぎないようにしたこと、また、できるだけ丁寧に説明するようにしたことが改善につながったのではないかと考えられる。

②授業の進め方について

設問7～10の「説明の分かりやすさ」「聞き取りやすさ」「理解度の確認」「私語の少なさ」に対する回答の平均はいずれも3.2前後の値であり、他の科目を含めた全体の平均と同程度となっている。また、設問13の「授業満足度」も平均3.35であり、全体の平均とほぼ等しい。これらの点に関しては、可もなく不可もなく、といった評価であったと言える。私語に関しては、注意はするものの、時おり目立つこともあった。私語は授業を受ける他者の権利を侵害している点を認識させ、私語対策をより一層進めていく必要がある。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

当該授業は大教室で実施することもあり、例年、私語に関する問題が指摘されていた。今年度も時おり私語が目立つ場面もあり、静穏な授業環境を維持するための私語への注意を続けていく必要がある。その際、発問等によって授業に意識を向けさせ、受講生が課題に取り組むことができる場を授業中に適宜用意することが有効と考える。難易度に関しては、図表や映像を効果的に利用し、ややもすれば難しくなりがちな内容を丁寧にかつ視覚的に伝えることで、より改善が期待できるのではないかと考える。

奈良産業大学